

平成26年1月6日

平成26年大発会理事長挨拶

皆様、あけましておめでとうございます。

今日は北海道財務局長も御臨席していただきまして、2014年の大発会ということになりました。札幌は昨年といいですか冬の前半にはあまり雪が無かったのですが、ちゃんと埋め合わせるように、大変に雪の多い正月となりました。

今年の年頭にあたり、いろいろと経済の予測をお伺いしますと、4月の消費税の増税の影響が若干あるかもしれませんが、順調に景気は回復してい



(小池 理事長)

くだらうと。それに伴って企業の業績も着実に良くなってくるということでございますので、たいへん期待できる年になるのではないかと考えています。

札幌証券取引所の今年のテーマは2つあります。

一つは、このような景気や業績の回復とアベノミクスの成長戦略

を受けて、企業にどんどんと成長していただく、そのなかで北海道の元気の良い企業に上場していただくということで、上場企業の発掘ということをテーマに考えております。今年はぜひ、何社かの上場を実現したいと思っております。

二つ目は、個人投資家向けの非課税制度が今年から始まります。そのようなことを踏まえて北海道内でもぜひ、個人投資家の育成ということに力を入



(手締め)

れていきたいと思っております。「貯蓄から投資へ」ということで、健全な投資家が道内からもたくさん出てくることが、企業成長を支えるということになりますので、このふたつを今年のテーマにして、取り組んでいきたいと考えています。会員証券会社の皆様のご協力を得まして、今年もぜひ良い年になるように、皆さんと一緒に頑張

ってまいりたいと考えています。

今年も良い年にしていきましょう。

頑張りましょう。



(松浦 日本証券業協会
北海道地区協会会長乾杯御発声)